

海洋科学技術センター研修報告書

平成12年10月12日(木) 9日目

時間	訓練項目	訓練内容	使用資器材	備考
1時限 08:00 ~ 08:50	高圧環境体験 潜水物理	2班に分かれ一方 は高圧環境体験 (5 kg / cm ² 50メ ートル相当圧) 他の一方は潜水物 理講義		
2時限 09:00 ~ 09:50				
3時限 10:00 ~ 10:50				
4時限 11:00 ~ 11:50				
5時限 13:00 ~ 13:10	検索法説明	検索及び回収法		
6時限 14:00 ~ 14:10	円形検索法に よりダミー回 収			
7時限 15:00 ~ 15:50				
8時限 16:00 ~ 16:50				
9時限 17:00 ~ 17:50				

研修レポート

9日目

1 ~ 4 時限



高圧環境体験
5 kg / cm² 50メートル相当圧のチャンバー体験
5ミリのウエットスーツも約1ミリに・・・

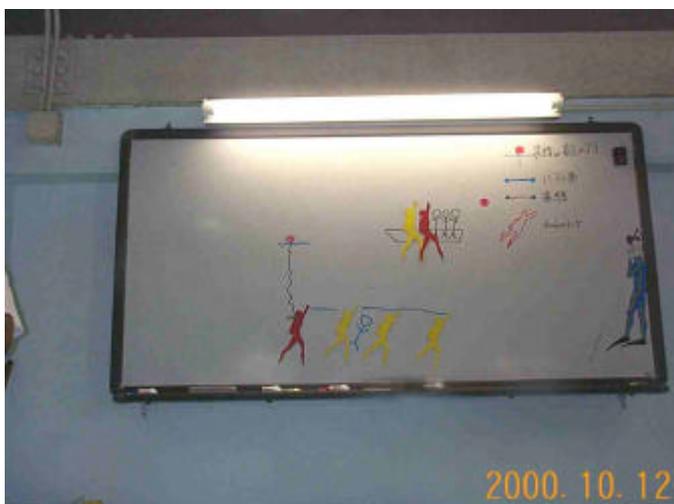
窒素酔い体験・・・
多幸福感、陽気とにかく楽しくなる。

潜水物理



- ・ボイルの法則
- ・ダルトンの法則（分圧）
- ・音の伝搬
- ・光の屈折
- ・音と聴覚
- ・海水の特性
- ・空気充てんについて（単位の表示）

5 時限目



検索法説明
回収法説明

要救助者回収時の方法（一例）



- 要救助者の皮膚に触れると、皮膚がはがれるので、なるべく衣類を触るようにする。
- なるべく正面を見ないように・・・
救助者の精神的負担を軽減
- 気道確保（体内のA I Rの排出）

6～8時限目

- ボートからのエントリー



- 一斉にエントリーすること。
（ボートが横揺れ、エントリー時危険）
スクリュウに留意。
バックエントリーはロールしない。
（ロールするとスクリュウにあたる）

水中からボートへの乗り込みは、ウエイトを離脱し、ボート上からの支援により乗船。

- 円形検索法による要求発見



9日目終了